（小10）鹿児島市立吉野小学校
令和5年3月17日

令和４年度　学校評価　自己評価書（後期）

番号	評価項目	評価 4	3	2	1	平均値	前期
①	分かる授業ができているか。	5	40	2	0	3.1	2.9
②	共通実践事項に従って，しつけや授業ができているか。(「聞く」指導の徹底、「めあて→山場→まとめ」等)	6	37	3	0	3.1	2.9
③	「家庭学習の手引き」を活用して，授業と連動した家庭学習に取り組ませているか。	7	31	4	0	3.1	3.0
④	児童自ら課題を見つけ，主体的に解決を図る問題解決的な学習を展開するとともに，体験活動を重視した授業に取り組んでいるか。	5	40	3	0	3.0	2.9
⑤	学力向上の取組として、「かごしま学力向上支援Webシステム」やチャレンジタイムを効果的に活用しているか。	9	16	18	2	2.7	2.4
⑥	児童の実態を把握し，個に応じた学習指導の実践に努めているか。	7	35	4	0	3.1	3.0
⑦	校内研修に対して，課題意識をもって主体的に取り組んでいるか。	11	33	4	0	3.1	3.0
⑧	各種委員会や学年会等で把握した児童に関する課題に対し，学校全体で共有し，解決に向けた取組がなされているか。	12	33	4	0	3.2	3.2
⑨	全職員の共通理解のもと，「廊下歩行」「あいさつ」「トイレスリッパ」「靴棚の靴」等の実践がなされているか。	9	33	7	1	3.0	3.0
⑩	教児一体となって，清掃活動に取り組んでいるか。	17	31	2	0	3.3	3.2
⑪	年間計画に従って学校緑化活動に取り組み，生き物を大切にする心を育てることができているか。	15	28	4	0	3.2	3.2
⑫	考え議論する道徳の授業や，道徳性を育む指導を行っているか。	5	32	4	0	3.0	3.0
⑬	児童がお互いのよさを認め合い，相手の立場を考えた行動をとろうとする意識を高める人権教育に取り組んでいるか。	10	34	3	0	3.1	3.1
⑭	計画的に読書指導を行い，読書意欲や読書の質を高めることができているか。	10	29	2	0	3.2	3.2
⑮	児童に基本的な生活習慣を身に付けさせているか。	1	47	0	1	3.0	3.1
⑯	チャレンジかごしまの取組や外遊びの励行等を通して，児童の体力向上や運動に親しむ態度の育成が行われているか。	5	33	8	0	2.9	2.8
⑰	児童の病気やけがの予防・治療や健康作りに対する意識を高め，実践しようとする指導を行っているか。（手洗い・うがい，食事，睡眠等）	16	29	2	0	3.3	3.2
⑱	給食の時間を通して，感謝の心の涵養や好ましい人間関係作りを図ることができているか。（食事マナー，残食0など）	10	32	5	0	3.1	3.1
⑲	校内，家庭，地域での安全な過ごし方，不審者対応，交通安全などについて，計画的・日常的に指導し，児童の「自分の命は自分で守る」という意識を育てることができているか。	13	32	0	0	3.3	3.2
⑳	職場は，何でも言える雰囲気があるか。	8	40	3	1	3.1	3.0
㉑	職場は楽しいか。	14	35	2	1	3.2	3.2

〈考察〉

『Web問題やチャレンジタイムの効果的な活用』『体力向上の取組』の数値が相対的に高いとは言えないものの向上している。体力向上への取組は運動会への取り組みの一環や体育部の取組によ駆け足タイムなどが成果を上げたといえるのではないか。学力向上へ向けての取組はWeb問題やCTだけではなく」、日々の授業以外の小テストへの取組や学びポケットの活用が充実してきたことも数値向上の要因であると考えられる。

『基本的な生活習慣の定着』が下がっているが、学級経営が中だるみを見せている予兆ととらえ、再度一時徹底・共通指導で高められるようにしたい。『課題の共有・改善への取組」』『職場の雰囲気・楽しさ』は、前期同様高い数値が出ている。生徒指導面でも全体での共通理解を図り、同じ方向を向いて全体指導にあたり、改善を図りたい。